

2019年8月30日

農業技能測定試験（耕種農業全般）の試験基準概要

一般社団法人 全国農業会議所
農業技能測定試験事務局

1. 試験基準等

(1) 試験時間

60分間（別途、試験説明・音声確認画面などが10分間）

(2) 試験科目

○ 日本語能力の確認・評価（日本語試験）

① 日本語試験

音声ヒアリングによる数字の記述式及び択一式試験

○ 耕種農業学科試験及び実技試験

① 学科試験

正誤式及び択一式試験

② 実技試験

正誤式及び択一式試験

(3) 試験問題数

70問程度（正答率等を分析するための採点対象外問題を含む）

2. 合否判定基準

総合得点に対し、全国農業会議所が定める判定基準点を越えていること。

3. 本文書の運用

農業技能測定試験（耕種農業全般）における試験基準は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。

農業技能測定試験（耕種農業全般）学科試験問題の範囲

一般社団法人 全国農業会議所
農業技能測定試験事務局

1. 耕種農業一般に関する知識

(1) 各器官の成長・生育

各器官の成長・生育について。

(2) 栽培方法

栽培方法に関する、次に掲げる事項について。

①は種、②育苗・定植、③灌水

(3) 栽培管理

栽培管理に関する、次に掲げる事項について。

①土壌の種類、②土壌の酸度、③肥料の要素、④施肥、⑤施肥改善、⑥摘心
⑦人工受粉、⑧摘花・摘果、⑨整枝・剪定、⑩袋かけ、⑪収穫、⑫苗木の繁殖・生産

2. 安全衛生

耕種農業職種に伴う安全衛生に関する、次に掲げる事項について。

①作業開始前の安全装置等の点検方法
②耕種農業職種に必要な整理整頓
③耕種農業職種の作業用機械及び周囲の安全確認方法
④保護具等の着用と服装の安全点検
⑤安全装置の使用等による安全
⑥労働衛生上の有害性を防止
⑦異常時の応急措置及び退避

3. 稲作

(1) 栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

(2) 栽培環境

栽培環境に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光（日長）、③水、④栄養、⑤土壌

(3) 被覆資材

被覆資材のフィルムについて。

(4) その他施設・設備

育苗用ハウスについて。

(5) 病害虫・雑草防除

病害虫・雑草防除について。

(6) 収穫

収穫について。

4. 畑作・野菜

(1) 栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

(2) 栽培環境

栽培環境に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光（日長）、③水、④栄養、⑤土壌

(3) 被覆資材

被覆資材のフィルムについて。

(4) その他施設・設備

トンネル・マルチング、予冷施設について。

(5) 病害虫・雑草防除

病害虫・雑草防除について。

(6) 収穫

収穫について。

5. 施設園芸

(1) 栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

(2) 施設の種類・構造

施設の種類・構造に関する、次に掲げる事項について。

①種類・構造一般、②ガラス温室、③プラスチックハウス、④雨よけハウス
⑤単棟型・連棟型

(3) 被覆資材

施設の被覆資材に関する、次に掲げる事項について。

①ガラス、②不織布、③フィルム、④生分解性被覆資材

(4) 付帯設備・装置

付帯設備・装置に関する、次に掲げる事項について。

①暖房、②換気、③炭酸ガス発生装置、④病害虫防除装置、⑤灌水装置
⑥養液栽培装置

(5) 環境管理

施設内環境の管理に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光、③水分、④湿度、⑤複合環境制御

(6) 養液栽培

養液栽培の方式と培地について。

(7) その他施設・設備

トンネル・マルチング、予冷施設について。

(8) 病害虫・雑草防除

病虫害・雑草防除について。

(9) 収穫

収穫について。

6. 果樹

(1) 栽培作物の特徴

果樹の一生、一年間の生育の特徴について。

(2) 品種

果樹の品種とそれぞれの収穫時期について。

(3) 苗木生産

苗木の生産や接ぎ木の仕方について。

(4) 栽培管理

結実管理、摘花・摘果、整枝・剪定などの管理について。

(5) 被覆資材・植物成長調整剤

被覆資材のフィルム、植物調整剤について。

(6) 施設・設備

かん水・マルチング・貯蔵施設について。

(7) 病虫害・雑草防除、樹園地管理

病虫害・雑草防除、樹園地管理について。

(8) 収穫・貯蔵

果実の収穫・貯蔵について。

7. 本文書の運用

農業技能測定試験（耕種農業全般）における学科試験問題の範囲は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。

農業技能測定試験（耕種農業全般）実技試験問題の範囲

一般社団法人 全国農業会議所
農業技能測定試験事務局

1. 稲作

(1) 土壌の観察

- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

(2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

(3) 種子の取扱い

- ・加工種子の区別。

(4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

(5) 栽培に関する作業

- ・移植、収穫。

(6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

2. 畑作・野菜

(1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

(2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

(3) 種子の取扱い

- ・種子の区別と計量。
- ・明暗発芽種子の区別。

(4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

(5) 栽培に関する作業

- ・は種、かん水。
- ・作物の生育診断。
- ・苗の定植。

(6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

3. 施設園芸

(1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

(2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・施肥設計、施肥。

(3) 環境管理

- ・温度・湿度計の取扱い。
- ・最高温度、最低温度、現在の温度の測定。

(4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材・装置の取扱い。
- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

(5) 栽培に関する作業

- ・育苗方法の区別。
- ・作物の生育診断。
- ・苗の定植又は播種。

(6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。

4. 果樹（常緑果樹と落葉果樹）

(1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

(2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

(3) 種子・苗木の取扱い

- ・種子の取扱い、苗木（接ぎ木含む）生産。
- ・切り接ぎ。
- ・台木と接ぎ穂を合わせる事。

(4) 栽培に関する作業

①果樹共通

- ・摘果。
- ・結果習性の理解と、基礎的なせん定。

②落葉果樹

- ・適期の判断と、人工受粉、袋かけ、誘引、収穫。

③常緑果樹

- ・適期の判断し、収穫。

(5) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

5. 本文書の運用

農業技能測定試験（耕種農業全般）における実技試験問題の範囲は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。